

国際村だより

DEWA SHONAI INTERNATIONAL FORUM



国際村音楽祭 メキシコ音楽 マリアッチ・アガベコンサート

dewa shonai



国際村だより もくじ

- P2 : 出羽庄内国際村音楽祭2015
- P3 : 中国語集中講座・日本語スピーチコンテストin庄内
- P4 : せかいの台所～ベトナム・オーストラリア
ディジュリドゥ教室
- P5 : 日本語教室 ぶどう狩りと芋煮会・器の会
- P6 : フレンドシップサロン・通訳ボランティア
ワールドコミュニケーションクラブ
- P7 : 私たちの活動シリーズ⑤ 庄内ドリームキッズプロジェクト
日本語教室 冬季スカイブレスン
- P8 : せかいの台所レシピシリーズ～ベトナム
外国語講座第3期

出羽庄内国際村

- ホストファミリー
- イベントボランティア
- 通訳ボランティア
- 財団賛助会員

随 時 募 集 中

出羽庄内国際交流財団会報

vol. 67

平成27年12月25日発行



出羽庄内国際村音楽祭2015メキシコ音楽 マリアッチ・アガベ コンサート

今年の国際村音楽祭は、メキシコ音楽のグループ「マリアッチ・アガベ」による、明るいマリアッチの音楽を楽しんでいただきました。このグループはマリアッチ発祥の地ハリスコ州で結成され、すでに20年もの間活動しているベテラン。ギターやトランペット、アコーディオンといった様々な楽器を使って、6名の演奏家の皆さんが陽気でおおらかなメキシコ音楽を披露してくれました。

コンサートでは有名なマリアッチの曲だけでなく、「乾杯」や「川の流れるように」などの日本の曲もメキシコ風にアレンジ。また「シエリト・リンド」は会場全体で歌うなど、雰囲気も大変盛り上がったコンサートとなりました。

ワークショップ

メキシコを代表する民謡「シエリト・リンド」を、本場の一流ミュージシャンと共演できたら素敵ですよね！今回の音楽祭ではワークショップも行ない、出演者との共演が実現しました。

当日の参加者は小学生から高校・大学生、年配の方まで幅広い世代の20名。庄内だけでなく内陸や秋田県、東京からの参加者もおられました。始めは緊張気味でしたが、陽気なマリアッチ・アガベの皆さんとリハーサルするうちに堂々と歌えるようになりました。そして迎えた本番、有名なサビの部分は来場者の皆さんも交えた大合唱になりました。会場が一つになった忘れがたい瞬間！聴くだけではない参加型のコンサートになり、「国際理解・国際交流への関心を広める」という国際村音楽祭の理念を具現化したと思います。（担当 田中 宏）



直前のリハーサルの様子

メキシコ料理

当日は、爽やかでスパイシーな風味のタコス、甘酸っぱいハマイカジュースなど、メキシコならではの料理をご紹介します。前日に試作をした甲斐あって好評をいただき、実行委員やボランティア、計7名で料理でも会場を盛り上げました。



ビーフタコスでお腹也大満足

実行委員長より 匹田久雄

世界には様々な民族や国々があって、それぞれの文化や生活、そして音楽があることを考える「国際理解」のきっかけの一助として、大都市ではなくこの庄内の地でみんなに聞いて欲しいと願って毎年実行委員会を中心に企画している「国際村音楽祭」。

今回のメキシコ音楽は、自分がアメリカに住んで居た時に一緒に働いていたメキシコの人達の陽気な何事にもめげない前向きな性格に、日本人とはまた違うたくましさを感じた、その彼らを思い出しながら懐かしく聞きました。

みなさんもあの国のこの民族のこんな音楽を聞いてみたい、庄内でみんなに聞いて欲しい、というような提案がありましたら、ぜひ実行委員として出羽庄内国際村音楽祭と一緒に企画していただけたら心強いと思います。

10/25
SUN

中国語集中講座

～ 身近な事を中国語で話そう～

紅葉が本格的になってきたこの時期に毎年「中国語集中講座」を開講しています。今年は11名の高校生から社会人、また、庄内以外の地域からも参加いただきました。



中国茶を飲みながら会話を楽しましました

今年はより身近な事柄を中国語で話せるよう、工夫しました。講座の前半はテーマが決まっているブースを回って、ネイティブスピーカーとフリートークをしました。テーマはそれぞれ、「趣味・好きなこと」、「旅行」、「飲食」、「季節」の4つです。「どこに旅行に行ったことがありますか?」「趣味はなんですか?」など、楽しそうに会話をしている様子が見られました。参加者からは、「ふだん会話をする機会がないので、とても良かった」と、好評でした。

後半は、「中国語で歌を歌ってみよう」ということで、

「北国の春」を歌って、中国語に親しみました。歌から外国語を学ぶというのも一つ的手段ではないでしょうか。

最後に、「中国語の単語いくつかわかるかな?ゲーム」をしました。ゲームでは、3つのチームにわかれ、ネイティブスピーカーと協力しながら、お題として出された「動物」、「動詞」などの単語を中国語でいくつか言えるかを競いました。このゲームは大変な盛り上がりを見せ、「楽しみながら新しい単語に触れられた」という感想も聞かれました。

国際村では来年もこのような実践力を高める講座の開催を予定しています。

11/29
SUN

第5回 日本語スピーチコンテスト in 庄内

今年で5回目を迎えた「日本語スピーチコンテスト in 庄内」。これまで、鶴岡市、庄内町、酒田市、遊佐町と会場を回ってきましたが、今年はいよいよ5番目の開催地、三川町となりました。

庄内にも、様々な国の人が仕事や家庭をもったり、留学生として学校に通ったりしながら暮らしています。母国を離れ、違う言葉や文化に触れる日々の中で、多くの発見や困難、日本や母国に対する思いなどもあるでしょう。普段はあまり知る機会の少ない外国出身の方々の思いを発表したり聞いたりする場にしようと、平成23年に「日本語スピーチコンテスト in 庄内」は始まりました。

このコンテストは、庄内一円の国際交流の機関や日本語教室などが実行委員会をつくり、実施しています。年に数回の実行委員会を開くことで、お互いの地域の情報交換の場にもなっており、この事業を通して庄内地域の国際交流関係のつながりも強くなってきました。

今年の参加者は6名。中国、アメリカ、インドネシア、ベトナム、韓国からの出身者が発表しました。留学生活での日本の印象、家庭での様々な習慣の違いなど、それぞれの思いを心を込めて発表しました。大賞は「アニメの世界から飛び出した日本」と題して発表した中国出

身の蘭新宇さん。優秀賞には、山形に対して感じる深い緑について発表したアメリカ出身のハルチュニアン・アマンダさんと、子育ての苦労や喜びを発表した韓国出身の金子美花さんが選ばれました。

来年は、いよいよ2巡目となる鶴岡会場です。来年はどんな発表が聞けるか楽しみです。



出場者と審査員の皆さん



料理を通して世界の文化について理解を深める講座

《せかいの台所》10月、12月の実施報告

ベトナム料理

オーストラリア料理



6月のワールドバザールで作った揚げ春巻きがおいしいと評判だったので、10月はその春巻きを作った山形大学の留学生グエン・タン・トゥンさんにベトナム料理を教えていただきました。



今回作ったのは、揚げ春巻きの“ネム”はもちろん、カイモック（スープ）、ティッコータウ（鶏肉と卵の煮込み）の計3品です。ネムは油でじっくり揚げますが、きゅうりの漬物と一緒に食べると、後口が爽やかに感じる程、全く油が気になりません。春雨のシャキシャキ感と皮のパリパリ感がとても美味しく、また、どの料理もボリュームがあり、お腹がすぐいっぱいになりました。



ネムの作り方は8ページで紹介しています。興味のある方は、ぜひ一度作ってみてください。

12月の台所は、オーストラリア料理。同国出身のベン・ホルフォードさんに、鶏胸肉のロースト、ベンさんのお父さん特製レシピで作るポテトサラダ、冬の人気デザート・デーツプディングの作り方を教えていただきました。



どの料理も美味しくて、参加者にも大好評！オープンでふんわり焼き上げたチキンの絶妙な味付け、ゆでずに熱湯をかけてアスパラガスのシャキシャキ感を残したポテトサラダ（わさびが隠し味）。しかし、何より特筆すべきはデザートの“スティッキー・デーツプディング”です。噛む毎に口の中にキャラメルソースの味が広がり、アイスと一緒に食べるとまた違った風味が楽しめました。



クリスマスケーキとしても子どもに喜ばれる味です。

後日、HPにレシピを掲載いたします！

平成27年度 出羽庄内国際村 文化体験講座

ディジュリドゥ教室



オーストラリア先住民・アボリジニの管楽器、ディジュリドゥの演奏方法を習う講座が10月30日より全7回で行われました。講師はカナダ出身のシェーン・ドール氏。同氏は演奏と指導を自国で10年間経験されています。

受講者は、ディジュリドゥ独特の深いうなりの音を長い時間続けて出す方法などを、熱心に習っていました。講師は文化人類学の研究者でもあるので、

自然や先祖を大切にするアボリジニ楽器の意味についても教わりました。また、珍しい楽器ということもあり、自分の楽器がない参加者には竹の節を抜いて作った楽器を配りました。初回無料体験講座には13名の方が参加しました。

初心者から経験者まで、また内陸・隣県の方も受講され、民族楽器に興味を持つ様々な方に楽しんでもいただいた文化体験講座でした。

出羽庄内国際村日本語教室 特別活動報告

毎週、国際村に集まって日本語学習を頑張っている皆さん。
たまには教科書を使わない、こんな活動もしています。

秋のお楽しみ！ ぶどう狩りと芋煮会

毎年、日本語教室の皆さんが楽しみにしているイベント《みんなでぶどう狩りに行きましょう》。今年も



櫛引のぶどう農園を訪れ、学習者と指導ボランティア、またその家族など合わせて33名が、太陽の光をたくさん浴びたぶどうと、庄内の秋の風物詩である芋煮を味わいました。

イベント当日の10月4日は少し肌寒い天気でしたが、昼過ぎまでは陽が差し、青空の下で気持ち良くぶどう狩りと芋煮を楽しむことができました。今年来日した留学生や研修生も多く参加しており、初めてのぶどう狩りと芋煮体験に興味津々。いろいろな種類のぶどうの木の下で友達と何枚も記念写真を撮ったり、ぶどうの味を食べ比べたりして、

楽しい一日を過ごしました。

日本語教室では通常、学習者と日本語指導ボランティアの先生だけが顔を合せて勉強をしていますが、この日はお互いの家族ともご対面。学習者同士、指導ボランティア同士も、参加者全員がのびのびと母国語や日本語で会話をし、庄内の秋の味覚も堪能しました。また来年の秋を楽しみに、引き続き頑張って勉強しましょう！



12/6 日本の家庭料理を学ぼう 器の会 ～秋編～

年に2回行っている日本の家庭料理を学ぶ講座「器の会」の秋編が12月6日に行われました。

この度の会では、お正月料理作りに挑戦しました。日本語教室の学習者や留学生11名が参加し、「お雑煮」、「煮しめ」、「こづけ」、「紅白かまぼこの飾り切り」や「フルーツきんとん」などの料理の作り方を学びました。

ほとんどの参加者にとっては、今回が初めての日本の正月料理作りとなりました。



同じ素材でも、料理によって切り方がまったく異なるものや、それぞれの料理に意味があることなど、先生からその都度学びながら真剣に調理していました。

中でも、細かい作業となった「紅白かまぼこの飾り切り」は、参加者それぞれの個性が出て、オリジナルの作品が出来上がりました。会食時にも積極的に日本の正月料理について質問が飛び交い、また出身国のお正月の過ごし方や特徴についても紹介し合ったりと、とても有意義な時間となりました。



フレンドシップサロン ～ Sound of the Earth ～

オーストラリア先住民 アボリジニの文化と 民族楽器「ディジュリドゥ」について

フレンドシップサロンは、様々な分野で活躍されている方などをゲストにお迎えして、お茶を飲みながらおしゃべりを楽しむ“お話サロン”です。

10月17日のゲストスピーカーは、世界の民族文化を研究している、カナダ出身のシェーン・ドール氏（前述）。

当日は、オーストラリア先住民・アボリジニの文化と民族楽器「ディジュリドゥ」についてお話いただきました。



アボリジニの植民地化された歴史や社会的現状と、古来より続く文化・慣習・儀礼から生じる「二つの異なる意識」について、また、自然や祖先を崇拝する彼らの精神とディジュリドゥの関係についてなどを、現地調査へ行ったときの写真を見ながら伺いました。

ドール氏によるディジュリドゥの演奏も聞かせていただき、アボリジニに想いを馳せる時間を過ごしました。



ディジュリドゥの演奏を披露

ようこそ山形へ！

チャーター便出迎えの通訳ボランティア活動

11月10日、約150人の観光客を乗せた台湾からの国際チャーター便が庄内空港に到着。国際村では通訳ボランティアを派遣し、歓迎行事に協力しました。

到着ロビーで、通訳ボランティアの皆さんと国際村のスタッフは、関係者と一緒に「您好」、「歓迎光臨」などと中国語で声をかけながら、山形県の観光パンフレットや鶴岡市のお菓子などのお土産を渡すなどして、観光客の皆さんを迎えました。自動販売機やトイレの場所の案内、個人客にはレンタカーの場所案内などもしました。

自分の国の言葉で歓迎の言葉をかけられると、観光客の皆さんも笑顔でお辞儀をしたり、「謝謝（シェンシェン）」と言葉を返したり嬉しそうな様子。最後に観光バスを見送る時は、バスに乗っている皆さんは私達の姿が見えなくなるまでずっと窓から手を振っていました。山形での楽しい旅の思い出を、台湾でも広めてほしいですね。



庄内空港ロビーでの出迎え

ワールドコミュニケーションクラブ

10月の活動

このクラブは、英語が好きな中学から高専生が、毎月1回集まって、英語を使った様々な活動をするクラブです。



力を合わせてクッキー作り

10月のクラブは、ハロウィンにちなんだ活動をしました。まず、ハロウィン用にデコレーションしたクッキーを作りました。クッキーの作り方をアマンダ先生に英語で教えてもらい、協力して作りました。そして、クッキーを焼いている間に、かぼちゃをカービングして、ジャックオーランタンを作りました。本場のオレンジ色のかぼちゃ



かわいいランタンができました

ではありませんでしたが、雰囲気は十分。2組に分かれて、それぞれ好きな顔に仕上げました。

私たちの活動 ⑤

庄内ドリームキッズプロジェクト

私達は、庄内に住む小学生とそのサポーターから成るグループです。2017年アメリカコロラド州でのホームステイを目指すプロジェクトとして活動しています。庄内で生活する子ども達に「世界」をじかに感じられる国際交流・異文化コミュニケーションの機会を提供し、応援したいという思いから2014年9月に活動を開始しました。

このプロジェクトには、主に2つの柱があります。1つ目は、『自ら考え、行動する』を合言葉に、イベントや公益活動を企画、運営することです。イベントで得た収益はホームステイの資金とします。資金をできるだけ自分達で集めることも目標にしています。発足以来、フリーマーケット、地元の小学生の参加を募り一緒に英語に親しむイベント、海外からの留学生との交流会などを行ってきました。交流会では『コロラドのおにいさん、おねえさんを英語

でおもてなししよう!』をテーマに、巻き寿司の作り方を教え、作った巻き寿司でランチをしました。

2つ目は、国際村の英語レッスン『チャレンジ★英会話』での活動です。月1回の英語教室で、ホームステイやイベントで役に立つ英会話の練習、コロラドについての学習などを行っています。

活動を始めて1年数か月が経ちましたが、最初は消極的だったメンバー達も今では自ら進んで手をあげたり、大きな声で堂々と発表したりできるようになってきました。自ら考えて行動する力が、順調に育っているようです。コロラドでのホームステイという目標の実現まで、様々な経験を通してグループ皆で喜びや苦勞を共有し、それが未来への力になることを期待しています。



日本語教室 冬季スカイプレッスン 始めました!

今年で21年目を迎えた出羽庄内国際村の日本語教室。今年も60名を超える外国出身者の皆さんと37名の指導ボランティアの皆さんが、毎週日本語を勉強しています。教室は国際村の中の様々な部屋やロビーなどを使い、レベルごと小グループに別れ、年間を通して行なわれています。

毎年、頭を悩ませているのは冬季の道路事情です。天候が悪かったり雪が積もったりすると、自転車で通ったり遠方から車で来ている皆さんにとっては、教室に大変通いづらくなります。せっかくの勉強の機会も、雪のためにあきらめてしまう人も出てしまいます。

そこで冬期間、インターネットの「Skype」を使ったレッスンを始めています。スカイプは、インターネットを使ったテレビ電話のようなもの。現在は多くの家庭でパソコンを使っていたり、スマートフォンでインターネットを使うようになり、今ではスカイプでの語学研修も珍しくはありません。

国際村の日本語教室では、実際に顔を合わせて会話したり、他の学習者とも会える場でもある国際村での学習をできるだけ勧めています、どうしても通うこ

とが難しい人のために、少しでも日本語学習が続けられるようにとスカイプを取り入れました。国際村の日本語教室に登録している学習者で、インターネットを使える環境があれば、誰でも参加できます。ただ、スカイプレッスンができる指導ボランティアの数も限られていますので、マッチングは日本語教室事務局で調整します。

日本語教室では、ほかにも日本文化を学んだり、一緒に体を動かしたりする活動も予定しています。これから寒くなりますが一緒に寒い冬を乗り越えましょう!



スカイプによる日本語学習

せかいの台所 レシピシリーズ



ベトナム料理

講師 ゲン・タン・トゥンさん

(ベトナム・タイグエン省出身)



10月25日に行われた「せかいの台所 ベトナム料理」より、春雨の食感がおいしい“Nem(ネム)”(豚ひき肉とたっぷりの野菜が入った揚げ春巻き)をご紹介します。



【Nem(ネム) 材料(約20個分)】

- 豚ひき肉……………300 g
- にんじん……………1本
- 干しいたけ…………10個
- 春雨……………30 g
- ライスペーパー…20枚
- 塩、黒コショウ…適量
- 玉ねぎ……………1個
- 豆もやし…1袋
- きくらげ…10個
- 卵……………3～4個
- 食用油 (何でも良い)

作り方 ソースにつけたり、きゅうりの漬物と一緒に食べたりします。作り方は国際村HPをご覧ください。

- ①玉ねぎを荒みじん切り、にんじんを細く短く(3～4cmぐらい)切る。
干しいたけ、きくらげ、春雨を水でもどし、春雨はにんじんと同じ長さに切り、干しいたけ、きくらげは細かく刻む。
もやしにもんじんと同じ長さに切る。
- ②豚ひき肉、卵と①の材料を大きなボウルに入れてよく混ぜる。
塩と黒コショウで味を調える。
- ③具をライスペーパーで包む(春巻きと同じ)。



- ④油を多めにしいて、弱火で黄金色になるまでじっくり揚げる。



冬季(1月～3月)外国語講座のご案内



◎初心者・入門コースに関しては、4月から1年をかけて学んでいます。事務局では見学(1回のみ無料)をおすすめしています。各講座とも受講者3名より開講。まずは事務局までご連絡下さい。電話:0235-25-3600



	コース名	開始日(回数)	曜日	時間	金額
英 語	●初心者英会話 ベン・ホルフォード先生	1/14 (7回)	木	19:00～20:30	9,100円
	○レベルアップ中級英語 トーマス・スレルフォ先生	1/6 (10回)	水	19:00～20:30	13,000円
中 国 語	●入門 楊 詠麗先生	1/8 (10回)	金	19:00～20:30	13,000円
	○初級 康 彦玲先生	1/5 (10回)	火	19:00～20:30	13,000円
	●中級 楊 詠麗先生	1/9 (10回)	土	13:30～15:00	13,000円
韓 国 語	●入門 崔 鍾美先生	1/8 (10回)	金	19:00～20:30	13,000円
	○初級 蔡 明子先生	1/8 (10回)	金	19:00～20:30	13,000円
	●中級 金 玟兒先生	1/13 (10回)	水	19:00～20:30	13,000円

◇気軽に参加できるフリーストーク型講座は、英語(木)、中国語(木・土)、韓国語(土)、スペイン語(金)があります。

日程はホームページやFacebookでご案内しています。《料金》10回券4,500円/5回券2,500円/1回500円